

## BAREX®樹脂の耐薬品性表

## 1.テスト条件

約170ccのBarex製ボトルに試験液を入れ、  
(1) 23°C 50%RH (2) 38°C 50%RH  
の条件下で一年間保存し、外観変化及びボトルの  
重量変化により、耐薬品性を判定した。

## 2.評価判定

◎=一年間のテストで問題なく使用出来る。  
○=16~20週間、問題なく使用出来る。  
×=16週間以内にテスト失敗。

※本表示マークは、参考値であり、保証値ではありません。

薬品名	温度(°C)	判定	ボトルの外観	
アルコール類	n-ブチルアルコール	38	◎	良好
	クレゾール (o.m.p.) の混合物	38	×	軟化及び8週目にクラック入る
	エチルアルコール	38	◎	わずかに白化
	フルフリルアルコール	38	×	3日で白化、黄変
	グリセリン	38	◎	良好、ボトルの底が円くなる
	グリコール	38	◎	良好
	メタノール	38	×	8週間で軟化、変色
	イソプロピルアルコール	38	◎	良好、ボトルの底が円くなる
	プロピレングリコール	38	◎	良好
	フェノール	23	×	3週間で軟化、ボトルのトップが凹む
アルデヒド類	テトラヒドロフルフリルアルコール	38	○	白化
	アセトアルデヒド	38	×	白化
	ベンズアルデヒド	38	×	軟化、白化
アミド類	ホルムアルデヒド (37%)	38	○	白化
	ジエチルアセトアミド	38	×	破損
	ジエチルホルムアミド	38	×	溶解
	ジメチルアセトアミド	38	×	溶解
アミン類	尿素	38	◎	良好
	アニリン	38	×	白化、破損
	ジエタノールアミン	38	◎	良好
	ジエチルアミン	38	○	底が円くなる
	エタノールアミン (ハイドロオキシエチルアミン)	38	◎	良好
	プロピルヘキサドリン	38	◎	良好
炭化水素類	トリエチルアミン	38	◎	良好
	ヘプタン	38	×	ボトルの底が円くなる
	ヘキサン	38	×	ボトルの底が円くなる
芳香族系炭化水素類	石油エーテル	23	◎	良好
	ベンゼン	38	◎	良好
	エチルベンゼン	38	◎	良好
	インデン	38	◎	良好
	スチレン	38	—	8週間目でゲル状になり始める
	トルエン	38	◎	良好
	キシレン	38	◎	良好
ハロゲン化炭化水素類	四塩化炭素	38	◎	良好
	クロロホルム	38	×	白化、軟化
	1,2-ジクロロエタン	38	×	白化、ゴム状になる
	1,2-ジクロロベンゼン	38	◎	良好
	1,4-ジクロロベンゼン	38	◎	良好
	1,2-ジクロロプロパン	38	○	白化、ボトルのトップが凹む
	メチレンクロライド	38	×	白化、ゴム状になる
ハロゲン化炭化水素類	チトラクロロエチレン	38	◎	良好
	1,1,1-トリクロロエチレン	38	◎	良好
	1,1,2-トリクロロエタン	38	×	白化、軟化
エステル類	トリクロロエチレン	38	◎	良好
	ブチルアセテート	38	◎	良好
	ブチルカービトールアセテート	38	◎	良好
	ブチルセロソルブアセテート	38	◎	良好
	セロソルブアセテート	38	◎	良好
	エチルアセテート	38	○	白化、軟化
	メチルセロソルブアセテート	38	×	白化、軟化
	メチルサリシレート (メチル2-ヒドロキシベンズエート)	38	◎	良好 (20週間のテスト)
エーテル類	p-ダイオキシシ	38	×	白化、軟化
	ブチルエーテル	23	◎	良好
	ジエチレングリコール	38	◎	良好
	エチルエーテル	23	◎	12週間テストデータ
	エチレングリコールモノエチルエーテル	38	◎	良好
	エチレングリコールモノブチルエーテル	38	◎	良好
	エチレングリコールモノメチルエーテル	38	×	白化、軟化
無機酸類	40%クロム酸	23	×	2日間で軟化、白化
	10%塩酸	38	◎	良好
	30%塩酸	23	×	白化、黄変、ミルク状の液体になる
	10%硝酸	38	○	黄変
	30%硝酸	38	×	黄変、ボトルの底が円くなる